



AnGes

アンジェス株式会社
2023年12月期 第1四半期決算サマリー

～「遺伝子医薬のグローバルリーダー」を目指して～



2023年5月

2023年度第1四半期の主な事業トピック



【HGF遺伝子治療用製品】：国内本承認に向けて申請準備中

日本国内本承認に向けて申請準備中

海外での主な動きは以下の通り

- ・米国：脱落例を考慮して症例を追加し、患者登録を完了 投与後の経過観察を実施
- ・イスラエル：Kamada社がイスラエル保健省に製造販売承認を申請し、審査中
- ・トルコ：Er-Kim社申請に向けた準備中（トルコ政府の財政面の問題等から停滞）

【NF-κBデコイオリゴDNA】：国内での第Ⅱ相臨床試験について塩野義製薬と契約締結

日本国内での第Ⅱ相臨床試験の準備中

当該試験について、塩野義製薬株式会社と協力に関する契約を締結し、費用の一部を負担いただくとともに、試験結果に基づき第Ⅲ相臨床試験の実施について協議予定

【ゾキンヴィ】：オーファン・ドラッグの指定を受け、国内承認に向けて申請準備中

2023年3月に厚生労働省より、希少疾病治療薬※（オーファン・ドラッグ）の指定を受け、国内承認に向けた申請準備中

※希少疾病用医薬品の指定を取得すると、優先審査のほか、指定の適応症に対して承認を取得した場合には、10年間の再審査期間が認められるなどのメリットや支援措置を受けることができる

2023年度第1四半期の主な事業トピック



【ACRL】：追加スクリーニング検査の受託拡大や確定検査技術の確立に向け準備中

・追加スクリーニング検査の受託数増加

現在「一般社団法人 希少疾患の医療と研究を推進する会（CReARID）」を通して、新生児を対象としたオプションスクリーニング検査業務を受託しているが、各自治体や民間の検査センター等との連携を含め、追加スクリーニング検査の受託拡大を図る

・希少遺伝性疾患の診断から治療まで、包括的な検査体制

スクリーニング検査だけではなく、希少遺伝性疾患の確定検査や、治療効果をモニタリングするバイオマーカー検査の実施体制の構築を進めている

【Emendo社】：ELANE関連重症先天性好中球減少症を対象に2023年内臨床入りを目指す

ELANE関連重症先天性好中球減少症を対象とするゲノム編集治療について、2023年度中に米国での臨床試験開始を目指す

2023年度第1四半期 連結業績

(単位：百万円)

	FY2022-1Q	FY2023-1Q	増減
事業収益	15	16	1
事業費用	3,558	3,052	-506
営業損益	-3,543	-3,036	507
営業外収支	608	138	-470
経常損益	-2,934	-2,897	37
特別損益	0	1	1
当期純損益	-2,938	-2,911	27

事業収益（前年比+7.9%）

アンジェスクリニカルリサーチラボラトリー（ACRL）での希少遺伝性疾患のオプションスクリーニング検査が安定的に推移

事業費用（前年比-14.2%）

- ・売上原価：ACRLの原価等により、前年同期比8百万円増
- ・研究開発費：研究用材料費や外注費が減少により前年同期比6億88百万円減
- ・販売費及び一般管理費：為替の円安に伴い、のれん償却額の増加等により、前年同期比1億73百万円増

2023年度第1四半期 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	2022年12月末	2023年3月末	増減
流動資産	12,896	11,528	-1,368
うち現金及び預金	11,035	9,494	-1,541
固定資産	25,924	25,664	-260
うち「のれん」	23,254	22,670	-584
総資産	38,820	37,193	-1,627
負債	8,395	8,497	102
純資産	30,425	28,695	-1,730

総資産

コラテジェンの原薬製造により製品や原材料及び貯蔵品は増加しているが、当期事業費用への充当等により現金及び預金が減少

負債

コラテジェンの原薬購入額の計上により、買掛金が増加前年度の費用の支払いにより、未払金が減少。また、前年度の事業税等の支払により、未払法人税等が減少

純資産

第42回新株予約権（第三者割当）の行使により、資本金及び資本準備金がそれぞれ5億38百万円増加親会社株主に帰属する四半期純損失29億11百万円の計上により、利益剰余金が減少

「遺伝子医薬のグローバルリーダー」を目指して



アンジェス ホームページ
<https://www.anges.co.jp>